

1/7  
(金)

## 町内各地で鬼火たき 健やかな1年となるように

1月7日、町内各地で鬼火たきがありました。  
本町集落では、午後3時過ぎから竹やスギで組んだ高さ約5㍍のやぐらに点火。勢いよく燃え上がり竹が割れる「パンパン」という音が響きわたりました。  
竹が割れる音や正月飾りを焼くのは鬼を追い払い、その年の無病息災につながると言われています。鬼火で焼いたものを食べると健康になると言われています。  
同集落の宮崎剛彦自治公民館長は「集落のみなが健やかで1年過ごせますように」と話しました。



燃え上がる炎を囲む住民ら

1/9  
(日)

## 新春のかるた取り大会 熱を帯びた一瞬の取り合い

1月9日、町開発総合センターで新春の第12回長島郷土かるた取り大会が開催されました。  
昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止しましたが、今年は感染対策のため人数を制限しての開催となり、町内の小中学生26人が参加しました。  
参加者は読み手の声に耳を澄ませながら一瞬の札の取り合いをして、熱戦を繰り広げました。  
試合の最後には礼を交わすなど、かるた競技者としての姿勢も素晴らしく、充実した大会となりました。結果は次のとおりです。

真剣な様子で臨む参加者



- |       |   |  |
|-------|---|--|
| ○個人の部 | 小学校<br>優勝 町田尊(鷹巣小5年)<br>2位 柏木愛夢(鷹巣小5年)<br>3位 濱田一哉(蔵之元小5年) | 中学校<br>優勝 角中優希美(川床中2年)<br>2位 生田れり(鷹巣中2年)<br>3位 割地由来(鷹巣中2年) |
| ○団体の部 | 小学校<br>優勝 獅子島小5年チーム<br>2位 鷹巣小5・6年チーム                      | 中学校<br>優勝 鷹巣中2年チーム   |

1/11  
(火)

## 社会福祉協議会へ寄付 福祉の一助として

1月11日、千葉久嗣さん(山門野)が長島町社会福祉協議会へ寄付をしました。  
寄付は千葉さんが自身の子どものために20年前から、油を入れていた瓶に貯めていたものです。  
重さは27.5㍏もあり、立ち会った関係者は珍しい入れ物とその重さに驚きを見せていました。  
千葉さんは「年末の掃除をしていたら物置の奥から見つかった。町民の福祉のために活用してほしい」と話しました。



寄付をした千葉さん(写真右)